

真空断熱構造 保温保冷ボトル 真空断熱構造 保温保冷ボトル  
ハンドルタイプ フラットタイプ  
4548076048978 4548076049159

表

取扱説明書 (家庭用)

MUJI 無印良品

ver.2025.10

真空断熱構造 保温保冷ボトル  
ハンドルタイプ / フラットタイプ

ご購入いただきありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、すぐに取り出せるところに大切に保管し、必要なときにお読みください。  
●品質には万全を期していますが、万一不具合があった場合は、使用せず購入店、またはお客様相談室までご連絡ください。

ご注意とお願い ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について  
製品を正しくご使用いただくために、誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

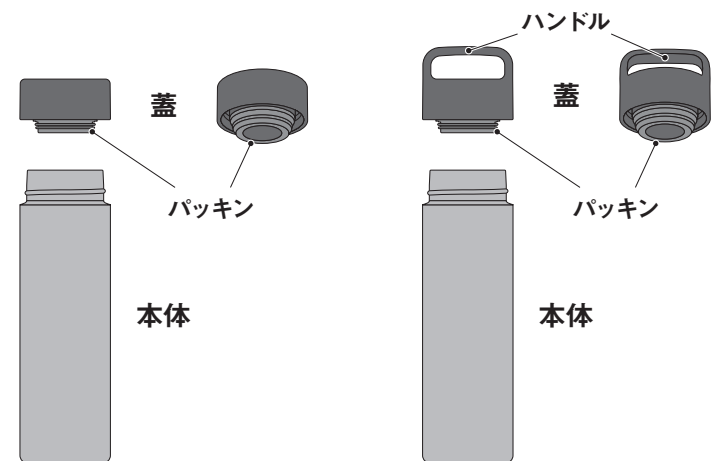
⚠ 警告	死亡、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	⚠ 注意	軽傷、または物的損害を負うおそれがある内容を示しています。
------	-----------------------------	------	-------------------------------

図記号について

🚫 禁止	してはいけない内容(禁止)を表しています。	👉 げねこゆう	必ずお守りいただく内容を表しています。
------	-----------------------	---------	---------------------

- 1 -

各部位の名称 取扱説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。



⚠ 蓋についての注意

本製品の蓋は一体構造になっており、パッキンの取り外しはできません。

- 無理に取り外しをしないでください。保温・保冷効果が低下する等の原因となります。また、蓋の破損の原因となります。
- 大きな水を入れる場合は、押し込まずに小さく砕いて入れてください。本体にキズがついたり、変形の原因となったり、飲み物があふれだす原因となります。

- 4 -

⚠ 警告

- 乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、お子様のいたずらには十分ご注意ください。ヤケドをする原因となります。
- 自動車の運転中は使用しないでください。ヤケドをしたり、車内や衣服を汚す原因となります。また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。
- 熱い飲み物を入れた直後、本体を振らないでください。内圧が急に上がり蓋が開けにくくなったり、開ける際に音がする場合があります。
- 熱い飲み物を入れ、長時間放置しないでください。内部が減圧され蓋が開けにくくなったり、開ける際に音がする場合があります。

⚠ 注意

- 初めてご使用する前に、本体を食器用中性洗剤をつけたスポンジでよく洗浄し、流水でよくすすいで水気をふき取り、乾燥させてください。
- 次の物は絶対に入れないでください。
  - ドライアイス・炭酸飲料(内圧が上がって蓋が開かなくなったり、飲み物が吹き出したり、蓋が飛んだりすることがあり危険です。)
  - 牛乳・乳飲料・みそ汁・スープ・生ものなど、発酵・腐敗しやすい物(腐敗したり、異臭の原因となります。腐敗した飲み物を飲むことにより、体調不良の原因となります。また、そのまま長く放置した場合、ガスが発生して内圧上がり、蓋が飛んだり飲み物が吹き出すなどして、ケガをしたり周りの物を汚す原因となります。)
  - お茶の葉や果肉等は、パッキン等の隙間に入ると漏れの原因となります。隙間に入っていないことを確認してご使用ください。
- 種類に関わらず、飲み物を本製品に入れたまま長時間保管しないでください。腐敗したり、異臭の原因となります。また、そのまま長く放置した場合、ガスが発生して内圧上がり、蓋が飛んだり飲み物が吹き出すなどして、ケガをしたり周りの物を汚す原因となります。
- 真空二重構造の内部から水の音がする場合は使用しないでください。
- 飲み物を本製品に入れたまま、本体や蓋を温めないでください。内圧上がり、蓋が飛んだり飲み物が吹き出すなどして、ケガや周りの物を汚す原因となります。

- 2 -

使用上のお願

- 熱い飲み物を入れた場合、飲む際にヤケドをしないようご注意ください。断熱効果により、熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。
- パソコン・デジタルカメラ・携帯電話等の精密機械と一緒に持ち運ぶのはおやめください。万が一飲み物が漏れた場合、精密機械の破損の原因となります。
- 本品は必ず立てた状態で置き、バッグ等に入れる際は、漏れを防ぐために本体を縦に入れてください。横に倒すと中身が漏れる原因となります。また、不安定な状態や場所でのご使用は避けてください。
- 樹脂部分に線状や波状の箇所がある場合がありますが、樹脂成形時に発生する跡で、ご使用上の品質に支障はありません。

使用方法 ご使用前に本体内側や蓋等を食器用中性洗剤でよく洗浄してからご使用ください。

1. 本体から蓋を外す

本体から蓋を反時計回りに回して、外す。

- 5 -

⚠ 注意

つづき

- 保温・保冷効果が極端に低下した場合は使用しないでください。
- 熱いやかんを飲み口に触れさせないでください。本体が転倒してヤケドをするおそれがあり危険です。また本体にキズがついたり、変形の原因となります。
- 落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。本体が変形して真空漏れになり、保温・保冷効果の低下等、破損する原因となります。
- 本製品を振り回さないでください。破損やケガのおそれがあります。
- 蓋を開けたまま放置しないでください。本体が転倒して飲み物がこぼれ、ヤケドをしたり、周りの物を汚す原因となります。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジが故障したり、ケガをしたり、本体が変形して中身が漏れる原因となります。
- 直射日光を避け、自動車の中等の高温になる場所に放置しないでください。保温・保冷効果が低下する等の原因となります。
- 冷凍庫に入れないでください。飲み物が漏れたり、本体が破損する原因となります。
- ストーブやコンロ等の火のそばに近づけないでください。本体の変形や変色の原因となります。
- 飲み物の保温・保冷以外に使用しないでください。
- 改造・分解・修理をしないでください。本体が破損する原因となります。
- 蓋を確実に閉めてください。飲み物が漏れるおそれがあります。熱い飲み物が漏れると、ヤケドをするおそれがあり危険です。
- 飲み物は早めにお召し上がりください。
- 湿気や湯気により、蓋の内側に水滴が付く場合があります。その場合は乾いたふきん等で拭き取ってください。
- 本製品を水中に放置しないでください。

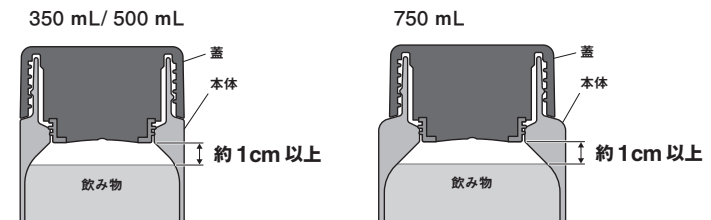
- 3 -

使用方法

つづき

2. 飲み物を入れる

- ※あらかじめ少量の湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると、保温(保冷)により効果的です。
- ※飲み物の量は図の位置までにしてください。入れすぎると、蓋を閉める際に飲み物があふれたり、漏れたりする原因となります。
- ※飲み物を入れすぎた場合は、少し減らしてから、元通り蓋を閉めてください。



⚠ 漏れ、ヤケドにご注意ください。

3. 蓋を閉める

- 蓋を時計回りに回して閉める。
- ※蓋は確実に閉めてください。

- 6 -

真空断熱構造 保温保冷ボトル 真空断熱構造 保温保冷ボトル

ハンドルタイプ フラットタイプ

4548076048978

4548076049159

裏

使用方法

つづき

4. 飲み物を飲む

① 本体を立てた状態で蓋を反時計回りに回して外す。

※沸騰した熱湯を入れた場合、ボトル内圧が上がり、飲み物が吹き出すおそれがあります。傾けた状態・顔を近付けた状態で蓋を開けないでください。特に沸騰させた飲み物を入れると、ボトル内部の圧力が上がり、飲み物が急激に出たり、飛散したりしてヤケドをする原因となります。

② 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲み物を飲んでください。

※急に傾けると飲み物が勢いよく出ますのでご注意ください。

※熱い飲み物を入れた場合、飲み口付近が熱くなっていることがあるのでご注意ください。

(断熱効果により熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。)

③ 熱い飲みものはヤケドに注意して飲んでください。

5. 使い終わったら蓋を閉める

本体を立てた状態で蓋を時計回りに回して閉める。

蓋の交換について

① 蓋とパッキンは一体型です。消耗品のため、1年を目安にキズ、破損等が無いかを確認し、不具合がある場合はご使用を中止し、別売りの蓋と交換してください。

お手入れ方法 ニオイや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は早めにお手入れをしてください。

① ご使用後は、すぐに洗浄・乾燥させてください。汚れや水気を付着させたま放置しないでください。サビが発生する原因となります。特に、スポーツ飲料等の塩分を多く含んだ飲み物を入れた場合は、念入りに洗浄してください。

② 食器用中性洗剤をつけたスポンジでよく洗浄し、流水でよくすすいで水気を拭き取り、乾燥させてから保管してください。汚れや水気を付着させたま放置しないでください。サビが発生する原因となります。

③ 本体だけでなく、蓋もよく洗浄し、乾燥させてください。水だけのご使用でもヌメリやカビが発生する場合があります。

④ シリコンの特性上、ニオイの強い飲み物を入れるとパッキンにニオイが移ることがあります。

部位名	洗浄方法	お手入れ方法
蓋	○ 流水洗い ○ 浸け置き洗い ○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤	本体から蓋を外してきれいに洗浄し、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 ※パッキンの間に汚れ等が残っていると、カビが発生したり、ニオイの原因となります。 ※浸け置きする際は、30分程度にしてください。
本体	○ 流水洗い ○ 浸け置き洗い (本体内側のみ) ○ 酸素系漂白剤 (本体内側のみ) × 塩素系漂白剤	きれいに洗浄し、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。 ※浸け置きする際は、30分程度にしてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

① 本体・蓋は煮沸しないでください。

※熱により部品が変形し、中身が漏れてヤケドをしたり、周りの物を汚す原因となります。

② 食器洗い乾燥機をご使用の際は、ご使用になる食器洗い乾燥機と、食器洗い乾燥機用洗剤の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。

③ 本体・蓋は、長時間水中に放置しないでください。

※蓋の内部や本体と底のすきまに水が浸入し、サビが発生したり、保温・保冷効果が低下する等の原因となります。

④ 鉄やアルミ等の異種金属と接触させたま放置しないでください。

⑤ シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。

※サビが発生したり、本体にキズがつく等の原因となります。

※本体の破損により、保温・保冷効果が低下する等の原因となります。

⑥ 塩素系漂白剤を使用しないでください。

※サビや腐食の発生による破損の原因となります。

※本体の破損により、保温・保冷効果が低下する等の原因となります。

※酸素系漂白剤は使用可能です。酸素系漂白剤の取扱説明書に従ってご使用ください。

⑦ 洗浄した蓋を数回振り、本体に水分が残らないよう拭き取ってください。

※本体内部に残ったしずくが漏れてくることがあります。

⑧ 本製品を水中に放置しないでください。

こんなときは・・・

以下の項目をご確認ください。

不具合	原因	対処方法
本体内側が 変色した	斑点状の赤いサビが付着している (水に含まれる鉄分等が付着している可能性があります。)	食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗浄してください。
	ザラザラしたものが付着している (水に含まれるカルシウム等が付着している可能性があります。)	クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、蓋を取り付けずに約3時間後によく洗浄してください。
本体外側が 一部白く変色した	(食器洗い乾燥機の洗剤や水垢が付着している可能性があります。)	ヤケドに注意し変色した部分に熱湯をかけ、すぐに乾いた布等で拭いてください。 そのまま放置すると水滴の跡が残るおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは

① よくお手入れをして汚れを落とし、十分に乾燥させて高温多湿を避けて保管してください。

廃棄するときは

① 廃棄時は、各自治体の定める方法に従って処理してください。

品質表示				
品名:ステンレス製携帯用魔法瓶				
材料の種類	本体塗装無し		本体塗装あり	
	本体	ステンレス鋼	本体	ステンレス鋼
			表面塗装の種類	ポリエステル塗装
蓋	ポリプロピレン 飽和ポリエステル樹脂 シリコーンゴム	蓋	ポリプロピレン 飽和ポリエステル樹脂 シリコーンゴム	
中国製 MADE IN CHINA				
実容量	0.35 L	0.5 L	0.75 L	
保温効力	69℃以上(6時間)	75℃以上(6時間)	80℃以上(6時間)	
保冷効力	8℃以下(6時間)	7℃以下(6時間)	7℃以下(6時間)	
<p>●保温効力とは、室温20℃±2℃において、製品に沸騰水を飲み口下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95℃±1℃の時から、蓋をして6時間放置した場合におけるその湯の温度です。</p> <p>●保冷効力とは、室温20℃±2℃において製品に冷水を飲み口下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4℃±1℃の時から蓋をして6時間放置した場合におけるその水の温度です。</p>				